
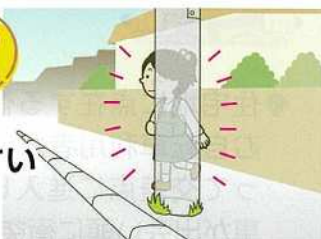


幼い子どもを交通事故から守りましょう!

★春は、幼い子どもが新たに通学・通園を始めますが、こうした幼い子どもは、道路の安全な通行方法がまだ身につけていないため、道路上で危険な行動をしがちです。子どもの危険な特性をしっかりと理解したうえで、子どもに対する安全指導を行い、子どもを守るための安全運転をしましょう。




1
道路いきなり
とび出すことが多い




2
電柱や車などの
物陰に姿が隠れやすい

**子どもの危険な特性と
事故防止のポイント**



3
友だちや家族と一緒にだと
警戒心が弱くなる…



4
信号が青だと、
無警戒に横断しがち…

- だから保護者は必ず実践!**
- ①「とび出し」の危険性を理解させ、横断前のストップと安全確認を指導
 - ②物陰からの横断がなぜ危険か理解させ、見通しの良い場所での横断を指導
 - ③通学(園)路にある物陰などの危険箇所を子どもの目の高さでチェック
 - ④信号の見方や、横断歩道の信号が青でも車が曲がってくることを指導

- だからドライバーは必ず実践!**
- ①特に住宅地の道路では子どものとび出しを警戒しながら通行
 - ②物陰からの子どもの横断を予測
 - ③同伴者がいる子どもを発見したら、不意のとび出しを警戒
 - ④交差点を右・左折するときは、側方に子どもがいないか確認

通学に慣れてきた5～6月にも子どもの事故が多発…継続的な安全指導・安全運転をお願いします!

4月1日からスタート! 自転車の違反に反則金!

道路交通法一部改正

★自転車の交通違反に対し、車やバイクなどと同様に交通反則切符(青切符)による取締りが行われます。

★16歳以上の人を対象です。

青切符の対象となる違反行為と反則金額の例



●ながらスマホ/12,000円



●右側通行/6,000円

●遮断踏切立入り/7,000円

●信号無視/6,000円

●一時不停止、傘差し、イヤホン等の使用/5,000円

●並進、二人乗り/3,000円

飲酒運転など特に悪質・危険な違反には即、罰則が適用されます!

回覧

春の交通安全家庭新聞

2026年

春



★だれもが一度は、通行中や運転中に「危ない!」と思った瞬間があるのではないのでしょうか? そんな「危ない!」瞬間は、なにげない油断によって引き起こされていることがほとんどです。

★交通場面では、ちょっとした油断が命取りになる…と心得て、いま一度気を引き締め、危険を回避するための安全通行・安全運転のポイントをしっかりと実践しましょう。

滑川町・滑川町交通安全対策協議会・滑川町交通安全地域の会

歩行者

自転車利用者

ドライバー

の皆さん…

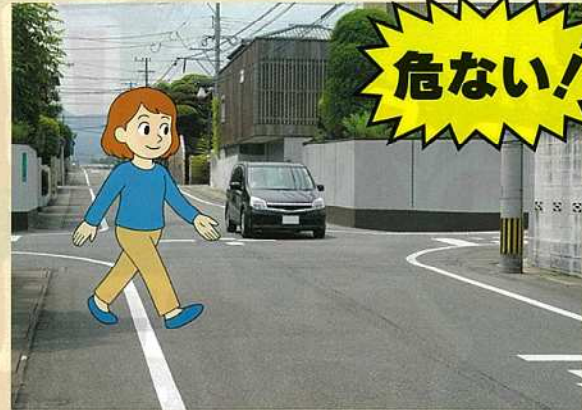
こんなふうに思っていたら**危険**です!!



斜めに渡ったほうが近道だよね…

◆道路を渡るときに“斜め横断”をする歩行者がいますが、“斜め横断”は、真横に横断するときよりも時間がかかるうえに、斜め後ろからきた車に気づきにくくなります。

横断前に必ず一度立ち止まり、左右から車がきていないか確認してから、まっすぐ横断する!



横断歩道の信号が青なんだから、車は当然止まるよね…

◆横断歩道の信号が青だと、歩行者は油断して前方だけ見ながら横断しがちですが、横断中に周囲の安全確認を怠ると、無警戒に交差点を右・左折してきた車に気づきにくくなります。

横断前はもちろん、横断中も、交差点の状況を広く見渡し、車が曲がってこないか確認する!



ライトをつけていれば歩行者がいても見えるよね…

◆車のライトは前方右側を十分に照らすことができず、右側から横断してくる歩行者を見落としやすいため、特に夜間は、右側から横断してきた歩行者との死亡事故が多発しています。

こまめにライトを上向きにし、前方右側の暗やみにいる歩行者の早期発見に努める!



車通りの少ない交差点だし、いちいち止まるのは面倒…

◆住宅地に点在する信号がない交差点では、近くに住む自転車利用者が油断し、一時停止と安全確認を怠って交差点に進出しがちです。そのため、自転車と車が出会い頭に衝突する事故が多発しています。

車通りが少ない交差点でも、通行前に必ず一時停止し、車がきていないか確認する!



歩道にいる歩行者が邪魔で走りづらいなあ…

◆自転車が歩道を通れるのは「通行可」の標識・道路標識がある場合などに限られ、歩道を通行できる場合でも歩行者が優先です。それにもかかわらず、歩道を我が物顔で通行している自転車が後を絶ちません。

歩道を通行できる場合でも、歩行者の通行を妨げそうなときは一時停止する!



渋滞しているし、ちょっとスマホを見ちゃおっと…

◆渋滞している道路では、警戒心がゆるみ、ついスマートフォンを操作するなど脇見をするドライバーが少なくありませんが、脇見運転をすると前車の減速・停止に気づくのが遅れて追突する危険があります。

渋滞中でも、前車の急な減速・停止に備えて、いつでもブレーキを踏める構えで追従する!



※運転中のスマートフォンの使用は違反行為です。